

こども図書館だより

2020年9月1日
塩尻市立図書館発行
(111号)

9月

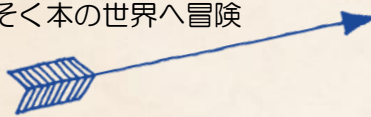
岩波少年文庫70周年

心ゆさぶる、さし絵の世界へ出かけよう!



岩波少年文庫は、今から70年前の終戦後間もない1950年のクリスマスに創刊されました。読者を夢中にし、成長させてくれるすてきな冒険の物語が、岩波少年文庫にはたくさんあります。

そして、物語の世界に入りこむ手助けをしてくれる大事な存在が「さし絵」です。さあ、さっそく本の世界へ冒険に出かけよう!



本館と分館でパネル展示をしています。どこにどの本の紹介パネルがあるのか、探してみてくださいね!



地底旅行
ジュール・ヴェルヌ/作、
平岡 敦/訳



めざめれば魔女
マーガレット・マーヒー/作、
清水 真砂子/訳



まぼろしの小さい犬
フィリパ・ピアス/作、
猪熊 葉子/訳

おそろいの背表紙が目印の岩波少年文庫には、とっておきの「さし絵」がたくさんあります。楽しいさし絵があれば、ちょっと長いお話も、読めるはず! 460をこえる作品からお気に入りの作品をさがしてみよう。

さし絵から
本を選んでみよう

歴代人気ランキング

長年愛されつづけている不朽の名作がずらり。本の出版年=本の年齢にはびっくりすることまちがいないです。(日本語に訳される前のもとの作品はもっと年上です!)もしかしたら、みなさんのお父さんお母さんも子どものころに読んだかもしれませんね。

第1位



1953年
生まれ

星の王子さま
サン＝テグジュペリ/作、
内藤 濯/訳

第2位



1966年
生まれ

ライオンと魔女
C.S.ルイス/作、
瀬田 貞二/訳

第3位



1956年
生まれ

クマのプーさん
A.A.ミルン/作、
石井 桃子/訳

第4位



1976年
生まれ

モモ
ミヒャエル・エンデ/作、
大島 かおり/訳

第5位



1951年
生まれ

ドリトル先生アフリカゆき
ヒュー・ロフティング/作、
井伏 鱒二/訳

\\ 今月のおすすめ本 //

かたおか
片丘

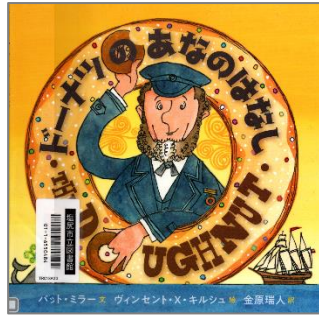
『ドーナツの あなのはなし』

パット・ミラー/文、

ヴァンセント・X.キルシュ/絵、金原 瑞人/訳

廣済堂あかつき

ドーナツと言えば、まん中にあいたまるい穴。それは今から170年ほど前、一人の船乗りの知恵と工夫でできました。楽しい絵とお話で、ドーナツの穴のひみつがわかります。



みんな

おすすめ本ほしゅう中！
本館児童カウンターで
用紙を配っています。

『まほとおかしな魔法の呪文』

草野たき/作、岩崎書店
フロンズ新社

わたしがおもしろいと思ったところは、さいしょの所です。理由は、ふしぎなおとこのこがあらわれて、なんかいもあそんだところでした。なので、ぜひよんでください。（みーちゃんさん）



『一〇五度』

佐藤まどか/作、あすなろ書房

本のないようは、中学生の2人がいすのコンテストに出場して、そのいすの角度が一〇五度で……（H.Aさん）



リサイクル本を配布しています！

文化の日に合わせて毎年行っている、図書館で使わなくなった本を無料配布する「ぐるぐるボックス」ですが、今年はコロナウイルスのことを考えて8月25日から行っています。図書館の開館時間中、場所は本館1階メインカウンターのゲート外です！ 気になる本があったら持ち帰って読んでみてください。

冊数の制限は
ありません。
持ち帰る袋を
持ってきてね！

手洗いうがいをし、
せきエチケットを
守りましょう！

9月のカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	1	2	

〈休館日〉

■本館 ■広丘 ■全館 ■分館(広丘以外) ■分館(広丘含む)
■本館と広丘

⚠ 21日、22日は祝日のため18時閉館です。
30日～10月2日は工事のため本館は臨時休館します。

分館イベント

【広丘】

こわいおはなし会

まだまだ暑さのきびしい9月。こわいおはなし会で、ひやっとすずしくなりませんか？

9/20(日) 18時30分～19時15分
えんてらす 101会議室

- ・小学生以上(先着50人) 保護者ふくむ
- ・参加費無料
- ・申し込みは9/3(木)から広丘図書館カウンターまたは電話で
TEL 0263-52-0728(月曜日休館)